

米国の対ブラジル相互関税引き上げについて

予想外の発表を受けてブラジル金融市場はトリプル安

2025年7月10日

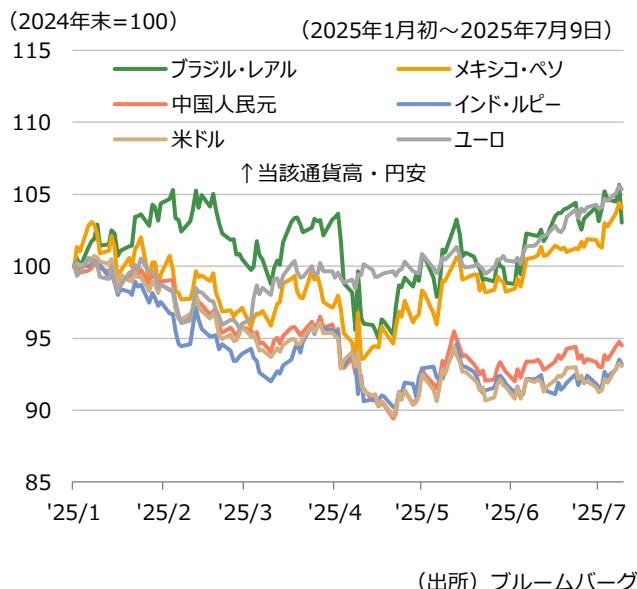
経済への影響は大きくなく、金融市場のネガティブな反応は一時的に

米国のトランプ大統領は7月9日（現地、以下同様）、ブラジルに対する相互関税を8月1日から50%に引き上げると通知しました。ブラジルの対米貿易収支は均衡から赤字（米国から見れば貿易黒字）で、4月2日の相互関税の詳細発表時は最低基準の10%だけであったため、今回の発表はサプライズです。ブラジル金融市場はトリプル安の反応となり、ブラジル・レアルは円に対して前日比2.5%減価しました。

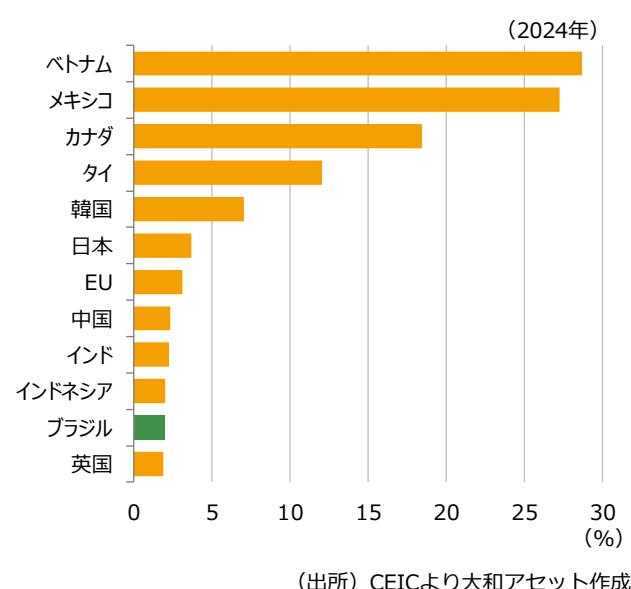
トランプ米大統領がSNS上に公開した書簡によると、ボルソナロ前大統領に対する「魔女狩り」（同氏がクーデター未遂の罪で起訴されていることなど）を即時に止めるよう求めており、今回の関税引き上げは多分に政治的な意図が大きいとみられます。もし、ブラジルが報復関税を課せば、それと同等の追加関税を課すと警告している一方、ブラジルの不公平な関税・非関税障壁を是正すれば、関税を引き下げること示唆しています。来年10月に実施予定のブラジル大統領選挙では、ボルソナロ前大統領が出馬できればルラ現大統領に勝つ可能性が高いと世論調査で示されています。そのため、ルラ政権はボルソナロ前大統領の件を棚上げし、不公平な関税・非関税障壁を是正する方向で交渉を進めると考えられます。

もっとも、米国がこれだけ高い関税率を示した背景にはブラジルとの貿易量が多くない（経済への影響が小さい）ことが挙げられます。それはブラジルから見ても同様です。予想外の発表を受けて9日のブラジル金融市場はネガティブな反応を示しましたが、こうした動きは一時的なものにとどまるとみています。

各通貨の対円為替レート



各国・地域の対米輸出額（対名目GDP比）



当資料のお取扱いにおけるご注意

- 当資料は投資判断の参考となる情報提供を目的として大和アセットマネジメント株式会社が作成したものであり、勧誘を目的としたものではありません。投資信託のお申込みにあたっては、販売会社よりお渡しする「投資信託説明書(交付目論見書)」の内容を必ずご確認ください。
- 当資料は信頼できると考えられる情報源から作成しておりますが、その正確性・完全性を保証するものではありません。運用実績などの記載内容は過去の実績であり、将来の成果を示唆・保証するものではありません。記載内容は資料作成時点のものであり、予告なく変更されることがあります。また、記載する指数・統計資料等の知的所有権、その他一切の権利はその発行者および許諾者に帰属します。
- 当資料の中で個別企業名が記載されている場合、それらはあくまでも参考のために掲載したものであり、各企業の推奨を目的とするものではありません。また、ファンドに今後組み入れることを、示唆・保証するものではありません。

大和アセットマネジメント

Daiwa Asset Management